

第4回 鬼怒川堤防調査委員会
議事要旨〈速報版〉

1. 日時 :平成 28 年 3 月 7 日(月)10:00～11:30

2. 場所 :さいたま新都心合同庁舎 2 号館 5 階共用大研修室5A

3. 出席者 :

委員長

安田 進(東京電機大学理工学部教授)

委員

池田 裕一(宇都宮大学大学院教授)

佐々木 哲也(国立研究開発法人土木研究所上席研究員)

清水 義彦(群馬大学大学院理工学府教授)

関根 正人(早稲田大学理工学術院教授)

高橋 章浩(東京工業大学大学院教授)

服部 敦(国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究室長)

4. 議事概要:

- ・ 第4回委員会では、これまでの委員会の議事内容をとりまとめた「鬼怒川堤防調査委員会報告書(案)」が事務局から提示され、内容を確認した。委員会として大筋で了解し、修正点等の確認については委員長に一任した。
- ・ 今回の委員会において報告書とりまとめの見通しが立ち、「鬼怒川堤防調査委員会」の設置目的である、「堤防決壊の被災原因の特定、被災状況に対応した堤防復旧工法の検討」について、概ね結論が得られ、目的は達成されたものとする。
- ・ 本委員会で議論された内容や詳細なデータ等については、鬼怒川のみならず、全国においても、今後の河川行政並びに技術の発展に活かされることを期待したい。